ふそう スーパーグレート、エアロエース、エアロクィーンの原動機（オイルミストセパレータ）
のリコールについて

ふそう スーパーグレート、エアロエース、エアロクィーンの原動機（オイルミストセパレータ）のリコールについて、令和5年11月28日に下記のリコールを国土交通省に届け出ました。ご愛用車の措置について、販売会社から早急にご連絡・ご相談をさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

ユーザの皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますことを、心よりお詫び申し上げます。

リコール届出番号	5420	リコール開始日	令和5年11月29日
不具合の部位(部品名)	原動機（オイルミストセパレータ）		
基準不適合状態にあると認める構造､装置又は性能の状況及びその原因	大型トラック及びバスにおいて、シビアコンディションの条件が判断し難かったため、適切なエンジンオイルのメンテナンスが行われないと、オイルミストセパレータがスラッジ（燃焼で発生する煤やオイル中の劣化物）の堆積によって目詰まりを起こす場合がある。そのため、クランクケースの内圧が上昇、エンジンオイルが吸気系に流入して、最悪の場合、意図せずエンジン回転が上昇し、エンジンが破損するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、クランクケースの内圧を測定し、オイルミストセパレータに目詰まりが生じていると判断されるものは、新品のオイルミストセパレータに交換するとともに、エンジンオイルとオイルフィルターを交換する。また、使用条件が厳しい（シビアコンディション）と判断された場合についてもエンジンオイルとオイルフィルターを交換する。さらに、エンジン制御プログラムに対策プログラム（オイル量減少時の検知性向上とエンジン過回転防止）を追加する。 また、適切なエンジンオイルメンテナンスの励行を喚起するステッカーを貼付し、シビアコンディションの条件を明記したリーフレットを配布する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	QKG-FU60VY	「ふそう ｽｰﾊﾟｰｸﾞﾚｰﾄ」	FU60VY-510053～FU60VY-525025 平成27年6月18日～平成29年7月26日	24	
	QKG-FV60VJR		FV60VJ-510188～FV60VJ-525387 平成27年6月9日～平成30年7月25日	1,067	
	QKG-FV60VX		FV60VX-511399～FV60VX-525307 平成27年6月9日～平成29年8月29日	1,427	
	QKG-FV60VY		FV60VY-510228～FV60VY-525113 平成27年6月9日～平成29年8月30日	529	
	QKG-FV60VZ		FV60VZ-510148～FV60VZ-525065 平成27年6月24日～平成29年8月10日	48	
	QKG-FV64VJR		FV64VJ-510025～FV64VJ-525020 平成27年6月18日～平成29年11月20日	60	
	QPG-FP64VDR		FP64VD-510275～FP64VD-525572 平成27年6月9日～平成30年7月4日	2,354	
	QPG-FP64VER		FP64VE-510101～FP64VE-525148 平成27年6月10日～平成30年4月27日	630	
	QPG-FP64VGR		FP64VG-510023～FP64VG-525059 平成27年6月16日～平成30年7月23日	196	
	QPG-FS60VZ		FS60VZ-510117～FS60VZ-525082 平成27年6月12日～平成29年8月24日	519	
	QPG-FS64VY		FS64VY-510028～FS64VY-525023 平成27年6月10日～平成29年8月25日	102	
	QPG-FS64VZ		FS64VZ-511075～FS64VZ-525624 平成27年6月9日～平成29年8月31日	5,667	
	QPG-FS65VY		FS65VY-510035～FS65VY-525001 平成27年6月10日～平成29年8月23日	48	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	QPG-FS65VZ	「ふそう ｽｰﾊﾟｰｸﾞﾚｰﾄ」	FS65VZ-510162～FS65VZ-525130 平成 27 年 6 月 9 日～平成 29 年 8 月 31 日	885	
	QPG-FU60VY		FU60VY-510048～FU60VY-525033 平成 27 年 6 月 10 日～平成 29 年 8 月 23 日	208	
	QPG-FU60VZ		FU60VZ-510024～FU60VZ-525008 平成 27 年 6 月 12 日～平成 29 年 7 月 12 日	96	
	QPG-FU64VY		FU64VY-510035～FU64VY-525031 平成 27 年 6 月 12 日～平成 29 年 8 月 24 日	141	
	QPG-FU64VZ		FU64VZ-510674～FU64VZ-525389 平成 27 年 6 月 9 日～平成 29 年 8 月 30 日	3,120	
	QPG-FU65VZ		FU65VZ-510058～FU65VZ-525062 平成 27 年 6 月 9 日～平成 29 年 8 月 29 日	348	
	QPG-FV60VX		FV60VX-520001～FV60VX-525309 平成 27 年 12 月 9 日～平成 29 年 8 月 29 日	998	
	QPG-FV60VY		FV60VY-510231～FV60VY-525112 平成 27 年 6 月 11 日～平成 29 年 8 月 29 日	200	
	QPG-FV60VZ		FV60VZ-510133～FV60VZ-525068 平成 27 年 6 月 9 日～平成 29 年 8 月 22 日	568	
	QPG-FV64VJR		FV64VJ-510032～FV64VJ-525021 平成 27 年 8 月 5 日～平成 29 年 12 月 21 日	25	
	QPG-FV64VZ		FV64VZ-510060～FV64VZ-525050 平成 27 年 6 月 9 日～平成 29 年 8 月 29 日	294	
	QPG-FY60VY		FY60VY-510028～FY60VY-525020 平成 27 年 6 月 26 日～平成 29 年 8 月 22 日	123	
	QPG-FY64VY		FY64VY-510054～FY64VY-525021 平成 27 年 6 月 11 日～平成 29 年 8 月 23 日	231	
	QTG-MS96VP	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」	MS96VP-71011～MS96VP-73364 平成 27 年 7 月 21 日～平成 29 年 8 月 22 日	1,729	
	QTG-MS96VP	「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」	MS96VP-71017～MS96VP-73365 平成 27 年 7 月 23 日～平成 29 年 8 月 8 日	445	
	(計 27 型式)	(3 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 27 年 6 月 9 日～平成 30 年 7 月 25 日	(計 22,082 台)	

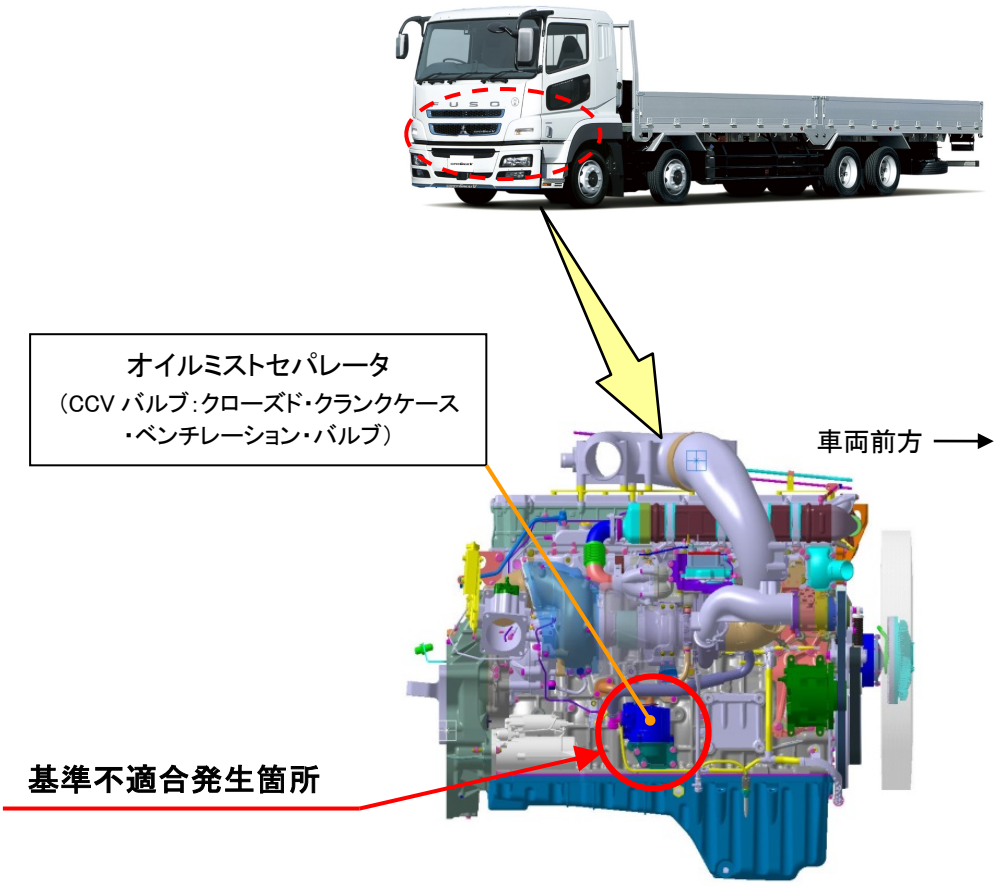
備考）本件は、平成 31 年 4 月 16 日付、届出番号「4482」にてリコール届出を行ったものですが、対象車両以降に生産された車両でも同様の不具合が発生しているため、新たに届出するものです。

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 (総排気量(cc))	備考
三菱	QKG-FU60VY	「ふそう ｽｰﾊﾟｰｸﾞﾚｰﾄ」	普通・貨物	キャブオーバ	6R10 (12,808cc)	
	QKG-FV60VJR			トラクタ		
	QKG-FV60VX			キャブオーバ		
	QKG-FV60VY					
	QKG-FV60VZ					
	QKG-FV64VJR			トラクタ		
	QPG-FP64VDR					
	QPG-FP64VER					
	QPG-FP64VGR					
	QPG-FS60VZ			キャブオーバ		
	QPG-FS64VY					
	QPG-FS64VZ					
	QPG-FS65VY					
	QPG-FS65VZ					
	QPG-FU60VY					
	QPG-FU60VZ					
	QPG-FU64VY					
	QPG-FU64VZ					
	QPG-FU65VZ					
	QPG-FV60VX					
	QPG-FV60VY					
	QPG-FV60VZ					
	QPG-FV64VJR			トラクタ		
	QPG-FV64VZ			キャブオーバ		
	QPG-FY60VY					
	QPG-FY64VY					
	QTG-MS96VP	「ふそうｴｱﾛｴｰｽ」	普通・乗合	リヤーエンジン		
	QTG-MS96VP	「ふそうｴｱﾛｸｨｰﾝ」				

改 善 箇 所 説 明 図



大型トラック及びバスにおいて、シビアコンディションの条件が判断し難かったため、適切なエンジンオイルのメンテナンスが行われないと、オイルミストセパレータがスラッジ（燃焼で発生する煤やオイル中の劣化物）の堆積によって目詰まりを起こす場合がある。そのため、クランクケースの内圧が上昇、エンジンオイルが吸気系に流入して、最悪の場合、意図せずエンジン回転が上昇し、エンジンが破損するおそれがある。

<u>改善措置の内容</u>

全車両、クランクケースの内圧を測定し、オイルミストセパレータに目詰まりが生じていると判断されるものは、新品のオイルミストセパレータに交換するとともに、エンジンオイルとオイルフィルターを交換する。また、使用条件が厳しい（シビアコンディション）と判断された場合についてもエンジンオイルとオイルフィルターを交換する。さらに、エンジン制御プログラムに対策プログラム（オイル量減少時の検知性向上とエンジン過回転防止）を追加する。

また、適切なエンジンオイルメンテナンスの励行を喚起するステッカーを貼付し、シビアコンディションの条件を明記したリーフレットを配布する。

注　：□は、計測結果により交換する部品を示す。

識別　：作業完了車には、所定の位置に白色ペイントを塗布する。
トラック：ステアリングコラム裏ブラケットのキャブ側取付部
バス　　：車両左後方点検リッド裏